

部 局	市立豊中病院事務局	補 職	市立豊中病院事務局長	氏 名	大東 幹彦
-----	-----------	-----	------------	-----	-------

1. 部局の使命

地域の医療機関との連携を推進し、急性期医療を担う中核病院として、救急や小児・周産期、感染症などの政策医療、また、がん診療など高度で良質な医療を提供することで地域医療を支えます。こうした医療の質を確保・向上するためにも、公営企業として経営の効率性・効果性を高め、安定した運営を行います。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取り組みの総括 方針 取り組みの総括

方針	取り組みの総括
<p>(1) 公立病院の使命を追求しつつ、収支構造の黒字化を遂げるために、組織を挙げて課題及び目標を共有して取り組みます。</p> <p>(2) 組織の使命を遂行するため、『市立豊中病院運営計画』（取組期間：令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度)）に基づき、下記の視点で病院運営に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none">急性期医療を中心とした医療機能の充実地域医療連携の推進医療の安全と患者サービスの向上安定した経営基盤の確立 <p>(3) 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行されることから、一般診療とのバランスに配慮しつつ、これまでの経験を活かし、感染症指定医療機関として必要な医療提供体制を確保していきます。</p>	<p>【今年度末に記載】</p>

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	<p>急性期医療を中心とした医療機能の充実</p> <p>(1) 地域の急性期医療を担う中核病院として専門的な医療を充実させるとともに、救急搬送される入院患者の受入れ体制を整備し、救急医療を強化します。また、地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たし、質の高いがん診療を提供します。</p> <p>①救急医療の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急受入れのための病床の効率的運用 (5月) ・救急部門担当人材の確保 (4月) <p>②がん医療の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんゲノム医療センターを開設し、院内・院外への情報の発信や主治医が容易に相談できる体制の整備、連携する部門の調整機能の強化を図ります。 ・がんサロン及びAYAトークの開催 (月1回) <p>③周産期・小児医療の充実等、子育てしやすいまちづくりへの貢献 (暮らしやすさ向上関連)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク妊産婦や低体重出生児に対して応援医師など人員体制を確保し、24時間入院対応が可能な小児地域医療センター及び地域周産期母子医療センターとしての役割を果たします。(通年) 	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p>		
	<p>基本政策</p> <p>24 市立豊中病院の機能強化</p>	42	がん患者等への支援の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	<p>地域連携の推進</p> <p>(1) 地域医療機関への訪問を行い、顔の見える関係づくりとともに、意見交換を行い、課題や問題点を共有し、連携を強化していきます。</p> <p>①医療機関訪問 診療科部長による医療機関訪問を計画的に実施し、当院の診療体制等に関する情報提供等を行い、紹介患者の回復に繋がります。</p> <p>②登録医との関係強化 登録医総会(4月)を実施し、当院への意見・要望等を把握し、課題の改善を行います。</p> <p>(2) ICTを活用した地域医療機関との情報連携を進めます。</p> <p>①「市立豊中病院ネット」の参加登録医療機関の拡充とともにより効果的な利用に向け、閲覧範囲の拡大等に取り組みます。</p> <p>(3) 当院での治療を一定終えた後に、治療やリハビリをつなぐ病院間の連携を強化していきます。円滑な転院が可能となるよう、職員による訪問診療医等への訪問を実施し、意見交換や情報共有を行います。</p> <p>①豊中市病院連絡協議会(年2回)</p> <p>②豊中市病院連絡協議会病院長部会(随時)</p> <p>(4) 高齢者の一人暮らしや認知症の患者が増えていくなか、安心・安全な在宅生活が過ごせるよう医療と介護の連携を図ります</p> <p>①WEBを活用したカンファレンスによるケアマネージャー等との情報共有、連携の強化を図ります。</p> <p>②MSWを中心とした医療福祉相談体制を強化します。</p>	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p> <p>基本政策</p> <p>24 市立豊中病院の機能強化</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	<p>医療の安全と患者サービスの向上</p> <p>(1) 患者やその家族が安心してサービスを受けることができるよう、職員の接遇能力向上や院内環境の整備、情報通信機器の活用など、患者満足度の向上に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者満足度調査の実施(10月) ・接遇研修の開催(年1回) ・患者サービス向上委員会の開催(月1回) ・オンライン資格確認制度への対応(通年) ・心臓ペースメーカーの遠隔モニタリングの実施(通年) <p>(2) 更なる医療の安全と患者サービスの向上をめざし、公益財団法人日本医療機能評価機構からの更新認定に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院機能評価検討委員会の立ち上げ(10月) ・同委員会の開催・院内調整(下半期) <p>(3) 入退院時の手続きや説明、各種相談支援について、患者の利便性とサービス向上を図る仕組みを構築します。</p> <p>(4) 公共施設等総合管理の一環として病院施設設備の適正管理を行います(重点)。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期的には施設更新も見据えつつ施設改修保全の方向性策定 ・長期的な病院機能のあり方などソフト面を併せた検討 ・エレベーターの更新計画の適正な執行 	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p>		
	<p>基本政策</p> <p>24 市立豊中病院の機能強化</p>	37	オンライン診療の促進

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
4	<p>安定した経営基盤の確立</p> <p>(1) 持続可能な病院運営に向け、1~3の取組みの成果を結集しつつ平時の収支構造を改善します(重点)</p> <p>① 職員の経営意識の醸成 職員が当院の経営状況、課題の情報共有や研修等を通じて収益改善に向けた取り組みを実践できるよう職員の経営意識の醸成を図ります。 ・eラーニングの開始(4月~)</p> <p>② 病床利用率の向上 新型コロナウイルス感染症の流行により、新規入院患者数が減少し病床利用率が低下したことから医業収益は大きく減少しています。まず脱コロナに向け、感染症中心の医療から平時の医療提供体制への病棟の再編を行い、病床の稼働率を向上します。 ・病棟の再編(5月~) ・病棟別指標モニタリング・課題抽出・改善(5月~)</p> <p>③ 新規入院患者数の向上 ・地域医療機関訪問による紹介患者の獲得 ・救急医療体制の強化 ・指標モニタリング・課題抽出・改善(5月~)</p> <p>④ 入院診療単価の向上 ・高度で専門的な医療の提供による診療単価の向上</p> <p>⑤ 経営企画会議の運営の見直し 会議の運営を見直し、上記の取組みの進捗管理、診療実績の分析や診療報酬算定状況のチェック体制を強化し、医業収益の確保に取り組めます。 ・経営企画会議の開催(月1回) ・診療実績の分析評価(通年) ・データに基づく課題及び取組み方向性の共有</p>	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>総合計画</p> <p>2-2- (3) 地域医療の充実を図ります</p>		
	<p>基本政策</p> <p>24 市立豊中病院の機能強化</p>		

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	働き方改革の推進	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>(1) 医師の時間外労働にかかる上限規制が令和6年(2024年)4月から適用されることを見据え、医師の健康を確保し、働きがいのある職場づくりに向けて、長時間労働の改善に取り組みます。</p> <p>①医師の時間外労働上限規制に向けた対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療機関勤務評価センターからの評価の受審(4月) ・大阪府へ「B水準」「C-1水準」の指定申請(6月) <p>※医師の時間外労働については、原則年間960時間以内(A水準)とされますが、救急医療など地域医療の確保のため(B水準)、臨床研修・専攻医の研修のため(C-1水準)、必要と認められた場合は上限が年間1,860時間とされています。休息時間の確保など、医師の健康を確保するための様々な条件が設定されています。</p> <p>②業務の精査及びタスクシフト・タスクシェアの推進(重点)</p> <p>市立豊中病院として重点化するべき機能の検討と併せて業務の精査を行うとともに、医師の仕事のタスクシフト・タスクシェアを進め、多職種連携強化の機会とします。</p>		
総合計画			
	2-2- (3) 地域医療の充実を図ります		
基本政策			
	24 市立豊中病院の機能強化		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	
		課題・今後の方向性		
6	新型コロナウイルス感染症への対応		【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行されることから、一般診療とのバランスに配慮しつつ、これまでの経験を活かし、感染症指定医療機関として必要な医療提供体制を確保していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪府の移行計画に基づく病床確保に対応しつつ、段階的な病床再編に取り組みます。(上半期) ・国の指針等を踏まえた感染対策の実施(通年) 			
総合計画				
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります		
基本政策				
	16	感染症対策の強化	24	市立豊中病院の機能強化

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
1	急性期医療を中心とした医療機能の充実 (1) 当院のもつ医療資源を余すところなく発揮し、地域の急性期医療を担う中核病院として手術を含めた専門的な医療を充実させるとともに、救急搬送される入院患者の受入体制を整備し、救急医療を強化します。また、地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たし、質の高いがん医療を提供します。	①地域医療構想への対応 令和5年度(2023年度) 市立豊中病院運営計画(令和5年度(2023年度)～令和9年度(2027年度))の推進 ②がん医療の充実 令和5年度(2023年度) がんゲノム医療センターの開設 令和8年度(2026年度) がん診療連携拠点病院の指定更新 ③オンライン診療の促進 令和5年度(2023年度) 実施に向けた環境整備
	総合計画	
	2-2- (3) 地域医療の充実を図ります	
	基本政策	
	16 感染症対策の強化	24 市立豊中病院の機能強化
	37 オンライン診療の促進	42 がん患者等への支援の充実
2	地域医療連携の推進 (1) 地域の医療機関との機能別役割分担と連携の強化を進め、当院が地域において、急性期医療や専門的医療を迅速に提供できる体制づくりに取り組みます。 (2) 誰もが住み慣れた自宅や地域で自分らしく安心して生活ができるよう、地域の医療機関や介護事業者、教育施設等との連携により、医療面から生活をサポートすることで、地域包括ケアシステムに貢献します。地域の医療機関や各種施設への研修会・講習会等を通じて、地域の医療水準向上に寄与します。	継続して実施 ①紹介率・逆紹介率の向上 ②医療機関訪問の強化、「市立豊中病院ネット」普及拡大 ③「地域医療支援病院」承認要件の維持
	総合計画	
	2-2- (3) 地域医療の充実を図ります	
	基本政策	
	24 市立豊中病院の機能強化	38 在宅医療と介護の連携促進

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など	スケジュール(工程)
3	<p>医療の安全と患者サービスの向上</p> <p>(1) 安心して質の高い医療が受けられるよう、事故防止に向けた取り組みや職員の安全意識・対応能力向上、患者や家族のサポート体制強化など、安全な医療の提供に取り組みます。</p> <p>(2) 患者やその家族が安心して快適にサービスを受けることができるよう、職員の接遇能力向上や快適な院内環境を整備し、患者満足度の向上に取り組みます。</p>	<p>①日本医療機能評価機構からの評価受審と認定（令和6年度（2024年度））</p> <p>②中長期的視点に立った施設保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベータの更新計画の適正な執行（令和5年度(2023年度～令和7年度（2025年度）） ・今後の施設改修の方向性の検討（令和5年度（2023年度）～） <p>継続して実施</p> <p>①医療安全管理委員会の開催</p> <p>②「患者満足度調査」「患者の声」等に基づく改善活動の推進</p>
総合計画		
2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	
基本政策		
24	市立豊中病院の機能強化	
4	<p>安定した経営基盤の確立</p> <p>(1) 当院が公立病院として、また、地域の急性期医療を担う中核病院としての役割を果たしていくため、安定した基盤を確立し、維持していきます。従来からの構造的赤字や、新興感染症の流行による医業収益の落ち込みに加え、世界情勢の影響による経費増に対し、限られた医療資源で最大の効果が得られるよう、最適化による持続可能な経営基盤の確立と維持に取り組みます。</p> <p>①収益性の向上に取り組みます。</p> <p>②病院運営の効率化に取り組みます。</p>	<p>①収益性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・診療報酬改定への対応（令和6年度(2024年度)） <p>②病院運営の効率化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3次医療情報化計画の推進（令和4年度(2022年度)～令和6年度(2024年度)） ・物品管理業務（SPD）の管理形態の見直し（令和6年度（2024年度）） <p>継続して実施</p> <p>①費用の適正化</p>
総合計画		
2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	
基本政策		
24	市立豊中病院の機能強化	

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
5	働き方改革の推進 (1) 医師の健康を確保するため労働環境の改善に取り組むとともに、タスクシフト・シェアなどすべての医療従事者それぞれが自らの能力を活かし、より能動的に対応できるよう働きがいのある職場づくりに向けた取り組みを進め、良質な医療サービスを提供します。		(1) 働き方改革への対応 ① 医師労働時間短縮計画の推進 (令和5年度(2023年度)～) ② 医師の時間外上限規制に係る「B水準」「C水準」の取得 (令和5年度(2023年度)) ③ 産業医による長時間労働面談の継続実施。 ④ 医師の働き方改革に関する研修を継続実施。 ⑤ タスクシフト・シェア (医師の仕事の一部をたの職種に移管)の推進。	
	総合計画			
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります		
	基本政策			
	24	市立豊中病院の機能強化		
6	感染症への対応力の維持 (1) 新型コロナウイルス感染症への対応で培った経験や知見を組織として定着させ、今後の感染拡大や新たな感染症の流行があった場合においても、市民の安心の拠り所となるよう公立病院としての責務を果たします。		① 新型コロナウイルス感染症にかかる病床の確保 (令和5年度(2023年度)) ② 新興感染症流行拡大に備えた対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関との合同カンファレンスの開催 (継続して実施) ・ 新興感染症の発生等を想定した訓練の実施 (継続して実施) ・ 新興感染症流行拡大時に備えた病床や院内スペースの有効活用法の検討 (令和5年度(2023年度)～) ・ 感染管理認定看護師等専門人材の確保育成 (継続して実施) 	
	総合計画			
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります		
	基本政策			
	16	感染症対策の強化	24	市立豊中病院の機能強化